グレッグ外語専門学校 新宿校 建て替え工事完成

東京から世界をつなぐ

東京ビジネス学園（東京都目黒区、吉岡公珠理事長）が東京都新宿区で進めてきたグレッグ外語専門学校新宿校の建て替え工事が完成した。学生らが可能性と向き合い夢を探求する学びを「航海」と捉え、帆船に見立ててデザインした新校舎が船出する。マルチカルチャーで知られる新大久保の地に新たに誕生した新校舎の設計をＭＥＴ（東京都渋谷区）、施工を安藤ハザマが担当した。

メッセージ

教育を通じて社会に貢献

学校法人東京ビジネス学園 理事長 吉岡　公珠

マルチカルチャーで知られる新大久保の地に、新宿校が新たな学びのターミナルステーションとして生まれ変わりました。2024年に迎えたグレッグ教育グループ創立60周年を記念した校舎建て替えは、当初計画からコロナ禍を挟んで実行してきました。

新校舎のコンセプトは、出会い＋融合＝創出、そして旅立ちです。世界約20カ国から集い学ぶ学生たちが、体験を通して新たなアイデアや価値観を創造する場所―国際ターミナルラウンジとなることを目指しています。世界から東京へ、そして東京から世界をつなぐ、より良い未来へのターミナルステーションとなるべく、教育を通じて社会に貢献してまいります。

建物外観には、線路側の防音壁に船と帆をモチーフとしたデザインを取り入れています。また、学生と教師が共有できる最上階のライブラリーは、紺碧（こんぺき）のカーペットに白とグレーの家具をあつらえ、「海」を連想させる色でコーディネートしました。

建物の低層は、学生たちが語らい、ブレーンストーミングできる共有スペースを多く取り入れました。１階に設けたカフェは、異なる視点や価値観が出会い、融合することによってイノベーションを生む場にしたいと考えています。外部の方にも利用いただき、職業、年齢、国境を越えた人たちが関わる面白さや大切さを実感していただければ幸いです。

新宿校が開校した1980年代は、新大久保周辺に教育施設があまりなく、寂しい場所でした。その後、日本語学校が増え、現在はコリアンタウンや異文化がひしめき合う一大国際タウンに変貌を遂げました。グレッグを巣立った卒業生もグローバル社会で活躍しています。

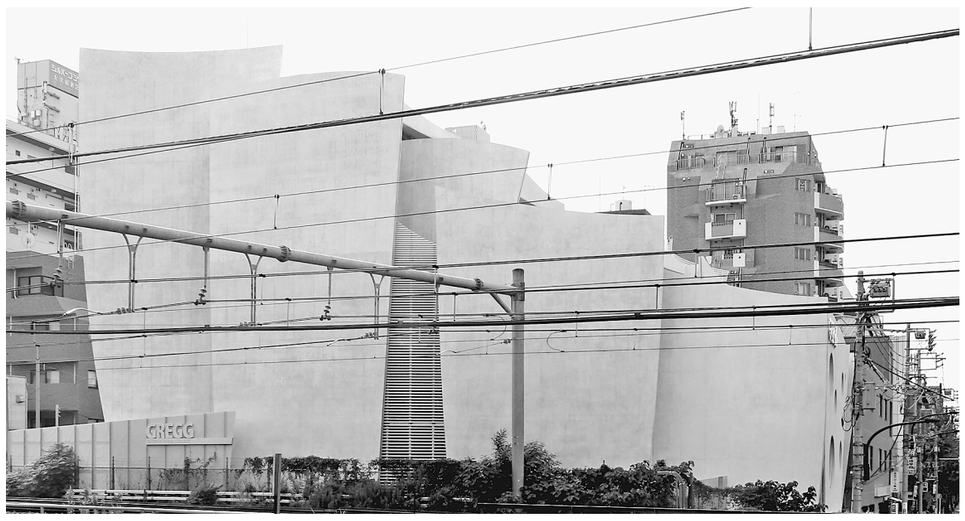
グレッグはこれからも、地域の方々と共に成長していきます。新しく生まれ変わった新宿校は、地域貢献を起点に社会に必要とされる人材を育成しながら、地域、そして社会に愛される学校となるようまい進してまいります。

ライブラリー

教室

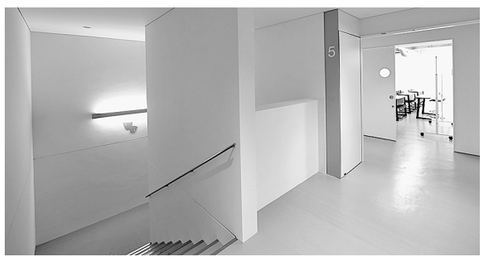
受付

エントランスホール



帆船をイメージした外観（線路側から）

屋上テラス


階段から教室へ

設計コンセプト

本プロジェクトは老朽化したグレッグ外語専門学校新宿校の建て替え計画です。敷地は新大久保の繁華街の北端に位置し、ＪＲ山手線に面し真横を電車が往来する立地のため、二つの大きな課題がありました。

一つは電車の往来時に敷地北東側の線路鉄橋部より90dBもの外部騒音が発生していること。そして、もう一つは鉄道近接工事となるため、施工時に大きな制限を課せられることです。

夢を探求し未来へと進む校舎

この二つの課題を解決するために、主体構造はＲＣ造とし遮音性を高めて開口部を限定すること、そして近接工事制限への影響が大きい地中部（線路より低いレベル）において構造体とレールとの離隔を確保し、施工制限を緩和しつつ、上層部（線路よりも高いレベル）で床をオーバーハングさせることで学園の求める床面積を確保する設計としました。

特にデザイン上の制約となる遮音対策においては、開口部を限定しつつも閉鎖的で重たい印象を持たず、学生たちの明るい未来を感じさせる校舎デザインを検討しました。そこで、壁に開口部を穿つのではなく、薄い壁を軽やかに並べ、その隙間を開口部を抱かせる構成を導きました。壁をより抽象的に、そして動きのある面としてデザインすることで、校舎は帆船のように軽やかで自由な形態が連なるダイナミックな外観を実現しています。

そして、それらの壁から内側に折り返した位置にサッシを設えることは、室内に侵入する外部騒音の回折減衰効果を生み出し、教室内の良好な音環境を実現に寄与しています。

ＭＥＴ株式会社　代表取締役　西内元省

施工のポイント

デザイン性高い外壁仕上げに挑戦

着工時に「魅せる技、魅せる作品、目指せみんなの最高傑作」というスローガンを掲げました。所長として10件目となる節目の新築工事であり、傑作を造り上げたいという強い思いで臨みました。「チーム技」と命名した職長会活動を通じて、現場で作業する人たちが気持ち良く働ける環境整備にも努めました。

現場はＪＲ山手線の高田馬場駅と新大久保駅の間にあります。鉄道近接工事であり、既存校舎の解体時から気をつけなければならない事項が多く、苦労の連続でした。躯体工事は一定以上の高さになると夜間の限られた時間以外の作業が認められません。昼間に地上で部材を地組して、夜間にせり上げて据え付けるなど効率化に向けた工夫で施工上の制約をクリアしていきました。

デザイン性が高い物件の外壁は、コンクリート打ち放し風にしながら、Ｐコンや目地を隠してシームレスな仕上げとすることが求められました。他に類を見ない仕上げに対し、過去の当社施工現場で近い事例を担当した左官業者に対応を依頼して取り組みました。イメージ通りに施工できるよう多数モックアップを作り、試行錯誤を重ねながらチャレンジする気持ちで取り組みました。

苦労が多い現場ではありましたが「最後にお客さまの笑顔が見たい」と思いながら施工しました。そんな私たちに多くの関係者の皆さまがご協力・ご尽力して下さり、無事完成に導くことができました。関係者の皆さまに心から感謝を申し上げます。また、これから羽ばたいていく若い人たちに現場でのものづくりの楽しさを感じてほしいと心から願っています。

株式会社安藤・間　首都圏建築支店
（仮称）グレッグ百人町新校舎新築工事
作業所長　高田大輔

外壁

工事概要

■工事名称：（仮称）グレッグ百人町新校舎新築工事
■工事場所：東京都新宿区百人町２－６－10
■発注者：学校法人東京ビジネス学園
■設計・監理：ＭＥＴ株式会社（旧北川原温建築都市研究所）
■施工：株式会社安藤・間 首都圏建築支店
■用途：専修学校
■敷地面積：658.14㎡
■建築面積：468.18㎡
■延床面積：2,097.86㎡
■構造：ＲＣ造
■階数：地下１階地上５階
■工期：2024年４月１日～2025年８月29日

‖ 施工 ‖
安藤ハザマ
首都圏建築支店
東京都港区東新橋 1-9-1
電話 03(3575)6170

‖ 電気設備工事 ‖
田中電気株式会社
東京都中野区江原町 1-40-14　電話 03-3953-0609

‖ 機械設備工事 ‖
トキワ設備工業株式会社
東京都大田区中央 8-41-7　電話 03-3754-3030

■ 鳶・土工事
株式会社 新井組
東京都足立区千住桜木 1-9-9　電話03-3882-7011

■ 鉄筋ガス圧接工事
荒木圧接有限会社
東京都江戸川区平井 7-6-20　電話03-3616-8424

■ 内装工事
イーグル工業株式会社
埼玉県所沢市下安松 1156　電話04-2944-9221

■ 塗装工事
オクヅカ塗装株式会社
東京都立川市曙町 2-19-8-701　電話042-524-5383

■ タイル工事
狩野タイル工業株式会社
東京都調布市富士見町 4-29　電話042-487-1333

■ ステンレス製建具工事
三和タジマ株式会社
東京都豊島区池袋 2-77-5　電話03-5954-1631

■ 型枠工事
新成建設株式会社
東京都府中市宮西町 5-6-8　電話042-401-9990

■ 塗装工事
スマイルテック株式会社
千葉県習志野市谷津 3-1-33-203　電話047-451-2287

■ 硝子工事
株式会社 TGC
埼玉県三郷市谷口 374-4　電話048-954-0398

■ 左官工事
株式会社 浪花組
東京都港区赤坂 4-14-14　電話03-3584-1571

■ 鉄筋工事
平子鉄筋株式会社
東京都葛飾区細田 5-6-3　電話03-3671-6915

■ シャッター・鋼製建具工事
文化シヤッター株式会社 首都圏ビル建材支店
東京都文京区小石川 1-1-1　電話03-5844-7670

■ アルミ製建具工事
株式会社 LIXIL
東京都墨田区太平 4-1-3　電話050-1790-2108

■ 杭工事
菱建基礎株式会社
東京都豊島区南大塚 2-37-5　電話03-6912-6334

【 順不同 】